

木之本警察署協議会議事録

開催日時	令和6年12月5日（木）午後2時00分～午後4時20分	
開催場所	木之本警察署 3階会議室	
出席者	委員	大橋基明会長、雨森正次副会長、織田しげみ委員 立花丈太郎委員
	警察	川崎署長、小林次長、三俣会計課長、北川生活安全刑事課長 林地域課長、三崎交通課長、警備係長、警務係長
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「警察の皆さんには、日頃の業務に加えて歳末特別警戒を実施していただいていることに感謝申し上げます。委員の皆様には忌憚のない御意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「本日のテーマである総合交通安全対策について、住民目線の御意見をいただき対策に反映してまいりたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 委嘱警察犬の臭気選別等の視察</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 総合交通安全対策について</p> <p>警察から、木之本警察署における交通安全対策や改正道路交通法や運転免許証のマイナンバーカード化の概要について説明があった。</p> <p>委員から「下校時の見守り活動について要望したところ、警察官の方がパトロールしていただいている姿をよく見かける。非常にありがたいことである。」旨の意見があり、警察から「交通課、地域課、さらにはボランティアの方々と連携して下校時の見守りを強化しており、今後も継続していく。」旨の説明があった。</p> <p>また、「県境のトンネルに設置されている感知式信号機の感知位置が手前すぎるため、県外の方はずっと感知しないまま待つており、かえって危険である。」旨の意見があり、警察から「現場の状況を確認し、感知位置の調整を要望していく。」旨の説明があった。</p> <p>(2) その他（警察活動に対する意見・要望）</p> <p>委員から「警察がこれだけ広報をしても特殊詐欺の被害がなくならな</p>	

い。どのように防止していくのか。」旨の質問があり、警察から「特殊詐欺等の被害者にアンケートを実施しているが、被害者は啓発や広報を目にしている者が多い。今後、より具体的な手口を紹介するなど被害防止対策を強化していく。」旨の説明があった。

委員から「闇バイト関係の強盗事件がよくニュースで流れており、地域性として高齢者が多いため心配しているところである。防犯対策を強化してもらいたい。」旨の意見があり、警察から「具体的な防犯対策をきめ細かに説明していく。委員の皆様をはじめ、住民相互でも防犯アドバイスや声掛けをしていただけるよう啓発に努める。」旨の説明があった。

委員から「協議会の提言を迅速に業務に反映していただいている。住民の方々にもミニ広報紙等を活用して、その内容を知ってもらうことが必要ではないか。」旨の意見があり、警察から「どのような形で広くお知らせできるのか検討していきたい。」旨の説明があった。

5 次回協議会日程

令和7年2月中旬に開催されることとなった。